
カリキュラムポリシー（C P）教育課程の編成の方針

全学科共通カリキュラムポリシー（C P）教育課程の編成の方針

本校では、卒業認定・専門士授与の方針（ディプロマポリシー）を踏まえ、開設する授業科目の体系化を図り、整合性を確保した教育課程を編成します。また、各授業科目については、産業界・企業と創る「人財育成目標」に基づいた「人財育成シナリオ」を構築し、シラバスにより目的、教育内容と方法、学修成果の評価基準を明示し、学生が主体的に学ぶことができる内容とします。さらに、より実践的な職業に必要な知識・技能を習得するため、各分野において企業委員からの意見を聴取する「教育課程編成委員会」を毎年開催し、カリキュラムの定期的な見直しを行います。

- ①高い専門知識・技術力の養成と、企業と連携した職業実践的な教育課程とする。
- ②社会人としての基礎的・汎用的能力養成と、人間性を高める教育課程とする。
- ③自発的な学びと成長を促し、持続的な学修効果が得られる教育課程とする。

グラフィックデザイン科 カリキュラムポリシー

【シナリオ1】

グラフィックデザインに必要な専門基礎知識、ソフトウェアの基礎技術を習得する。

【シナリオ2】

デジタル/アナログ分野を問わず、表現技法における基礎となる描画力・観察力・構成能力を習得する。

【シナリオ3】

イメージしたグラフィックデザインの要素を的確に形にすることができる。商業デザイン分野の各種表現を身に着ける。

【シナリオ4】

グラフィックデザイナーとして必要な写真技術を身に着ける。基本的な映像技術を身に着ける。

【シナリオ5】

紙、WEB 等の媒体それぞれの特性を理解したデザインを効果的に制作・提案することが出来る。

【シナリオ6】

様々な印刷媒体の制作実習を通して、ポスター・冊子・パッケージ・特殊印刷等において、レイアウトから入稿までの DTP 技術・知識を身に着ける。

【シナリオ7】

コンセプトワーク、プロモーション戦略立案、CI・ブランディング等の上流工程から最終のアウトプットまでを実行できる。また、クライアントの要望に沿った広告制作を可能にするレベルを目指す。

【シナリオ8】

各学年、最終学科全体のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら計画したテーマに従って成果物を制作できる。

デジタルコンテンツ科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

コンテンツ制作の現場において汎用性の高いソフトウェアの基礎的な技術を習得することを目標とする。ドロー・ペイントツール知識、レイアウト知識、映像制作ツール知識、WEBの仕組みを実践的な利用方法で学習し、専門技術を身につける。

【シナリオ 2】

映像コンテンツ分野・写真撮影の知識と技術を習得することを目標とする。SNS発信、デジタルサイネージ、インフォムービー等を学ぶことに加え、マーケティング知識を交えたPR動画・広告動画の制作方法を学ぶことで撮影・編集・制作技術だけでなく戦略的視点をもったコンテンツ制作・配信の方法を身につける。

【シナリオ 3】

WEBデザイナーに必要となる知識の習得を目標とする。WEBデザインの基本的な考え方HTML・CSSを学習することでWEBの基礎知識を身につける。

【シナリオ 4】

マーケティングを意識した戦略的なWEB制作を行い実務に近い発想・技術を身につけることを目標とする。マーケティング・プログラミング・運営の知識と技術を学習することで一通りのWEBページ制作をする技術・知識を習得する。

【シナリオ 5】

アプリ開発に必要なプログラミング言語、制作の流れを知る事を目標とし、プログラミング・アルゴリズム・UX・電子メニュー・書籍等について学び、アプリ開発に必要な知識と技術を習得する。

【シナリオ 6】

各学年のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら計画したテーマに従って成果物を制作する事を目標としポートフォリオ制作・修了制作・卒業制作展を企画し学習していくことで積み上げた内容を確実に身につける。

CAD デザイン科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

ものづくり業界に必要とされるものづくり基礎知識の習得を目標とする。材料力学や製図の基礎知識・技術を修得し、ものづくり業界において製品に対して最適な材料の選択、強度不足の際の補強方法、製図の作図を身につける。

【シナリオ 2】

設計・デザインで必要となる CAD 操作技術の習得を目標とする。2次元 CAD、3次元 CAD それぞれの操作技術を修得する。設計・デザインにおいて、目的に応じた形状の作図・モデリング、後工程で修正可能な履歴作成技術を身につけ、効率的なモデリングを可能とする。

【シナリオ 3】

CAD を扱う上で必要なコンピュータ・CAD 等の知識を習得を目的とする。一般的なモデリング手法やツール、コンピュータ知識を学習し、CAD に必要なハードや各ツールの理解し、CAD に必要なハードの準備や一般的なモデリングを行えるようにする。

【シナリオ 4】

業務を円滑に進めるための対人スキル・目標達成スキルを身につけることを目的とする。視覚的に伝達する手法や問題を解決する手法を学習し、業務において他者に視覚的に自身のイメージを伝える、基本的な問題を解決するための技能を身に

つける。

【シナリオ 5】

機械部品を扱う際に必要な機械やシステムの基礎的な知識や技術の習得を目標とする。機械要素や機械システム、それらを使った物やサービスを創りだすプロセスを学習し、最適な機械部品の選定、簡易的な機械部品・システムのモデリング・組み立てを行える。

【シナリオ 6】

ものづくりに従事する者としての資質を向上するために、基本的な各製造工程の理解を目的とする。製造に必要な加工・生産・解析工程を学習し、各工程の基本的な知識の習得、及びそれらを踏まえた形状作成・修正を可能とする。

【シナリオ 7】

社会の要求を解決するためのデザイン・モデリング技術の向上と実物化を目的とする。指導教員の下で課題の設定や計画・遂行を行い自身でデザイン・モデリングする。与えられた制約の下、形状のデザイン・モデリングを完遂する技術を修得する。

【シナリオ 8】

各学年の通過点、最終の学科全体のカリキュラムの積み上げの結果として、これまでに習得した知識や技術を実践的に応用することを目的とする。自身で計画し、結果を解析・考察・修正することで、問題解決のための改善・実行力を養成し、結果をまとめ上げる能力を身につける。

メイク・ブライダル科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

接客業に必要とされる豊かな表現力や、美容従事者としての所作を身につける。世界の美容文化を学ぶことで、多様なお客様にも対応が出来る感性や思考力を磨く。

【シナリオ 2】

正しいマナーや言葉使いを学習するとともに、顧客心理やお客様視点を理解する。お客様への心遣いや、共感力・提案力の高い接客カウンセリング技術を身につける。

【シナリオ 3】

PC の基本操作や、パワーポイントの作成と活用方法を学ぶ。メイク・ブライダル業界で急速に求められているプレゼンテーション能力や発信力を身につける。シンプルで的確な表現方法を身につける。

【シナリオ 4】

肌の基本構造・お客様の肌悩み・美容法の基本を学習し、スキンケア選定が出来るようになる。肌土台や個性にあったメイクを施術出来る。イメージクリエイションを理解し、全ての年代、ジェンダーのお客様に似合わせる技術を身につける。

【シナリオ 5】

ヘアアレンジに必要なベース作り、スタイルに最適なアイテム選定が出来る。イメージに合わせたヘアスタイルが作れ、かつ似合わせが出来る。ヘアアレンジ理論を理解しトレンド・メンズ・七五三等のヘアアレンジを身につける。

【シナリオ 6】

一眼レフカメラ操作法、光源など写真の基礎を学びヘアメイク作品をスチール・動画で制作する。マーケティングを意識した作品制作をすることで、より発信力の高いクリエイションの考えを身につける。自身の考えを美容で表現出来る。

【シナリオ 7】

ブライダルに必要な、知識マナーを身に付け、ブライダルに必要な洋装・和装ヘアメイク、かつらや衣装の実技が出来る。婚礼企画、プランや進行などを全て学生で行う模擬挙式を通じて、技術だけではなく婚礼に関わる姿勢を身につける。

【シナリオ 8】

ブライダルやフォトスタジオなどで必要な、和装の実技を学び、浴衣・訪問着・振袖・袴において必要な補正・衿付け・着付けが出来る。技術だけでなく、文化や作法も学ぶことでより深い和装の提案方法を学ぶ。

【シナリオ9】

ネイル・アロマ・エステの基礎技術を身につけ、トータルでの美容提案が出来る。各業界の最新美容を学び、流行に合わせて基礎をアップデートできる術を身につける。

【シナリオ10】

二年間の集大成にふさわしい作品作成と、時代に合った最適な表現方法で美容を通じて発信することが出来る。

AI×コンピュータ科 カリキュラムポリシー

<<プログラム選択>>

【シナリオ1】

社会人に必要となる会社組織の構造と情報システム戦略に関わる基礎知識の習得を目的とする。会社組織の構造と経営戦略、情報システム戦略、プロジェクトマネジメントなどの企業内での IT 化を進めるための知識を身に付ける。

【シナリオ2】

システムエンジニアやプログラマーに必要とされる基本的なシステム開発の技術の習得を目標とする。システム開発の基礎知識、アルゴリズムやデータ構造の考え方、コンピュータのハードウェアやソフトウェア、ネットワーク技術、プログラム開発環境などの基礎知識を身につける。

【シナリオ3】

プログラム開発の基礎技術の習得を目標とし制作演習を行う。システム設計基礎、アルゴリズムとデータ構造で学習したシステム設計の知識をベースに、機能要件に合わせたプログラム開発を行い、システムを段階的に作り上げる技術を身につける。

【シナリオ4】

IoT 時代を支える技術計算や制御に強いプログラミング技術の習得を目標とし制作演習を行う。1 年次には、C 言語を中心に Windows 系アプリケーションと組み込み系プログラム開発技術、2 年次には、C 言語や JAVA 言語を使った組み込みシステムの開発技術を身につける。

主に企業で利用されるデータベースを活用したアプリケーション開発技術の習得を目標とし制作演習を行う。1 年次には、表計算ソフトに組み込むプログラミング技術や小規模データベースの構築を行う。2 年次には、C#とデータベースを連携した業務システムの開発技術を身につける。

【シナリオ5】

AI 技術の基本的な知識と技術の習得を目標とし既存の AI エンジンを利用した、AI 活用プログラムの制作演習を行う。機械学習、ニューラルネットワークやディープラーニングの基本的な考え方や Python によるプログラミング技術を身につける。

【シナリオ6】

基本情報技術者試験を合格するための対策講座であり、IT の基本的な知識やプログラミング技術、システム開発に関する知識やネットワーク、セキュリティの基本技術を学び、問題演習及び傾向対策を重点的に行い、様々な角度から IT 技術を身につける。

1 年間のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら計画したテーマに従って成果物を制作することを目標として制作演習を行う。システム設計基礎、システム設計演習、Access で学習した成果を目に見えるものとし積み上げた内容を確実に身につける。

【シナリオ7】

2 年間のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら計画したテーマに従って成果物を制作することを目標としパソコン上で動くアプリケーション開発、スマホ用アプリ開発、ロボットや周辺機器の制御を行うプログラム開発、ドキュメントの作成、卒業論文などを学習していくことで積み上げた内容を確実に身につける。

<<ITビジネス選択>>

【シナリオ1】

インターネットの仕組みと Web システム、データマイニングを学び基礎技術を身に付ける。

【シナリオ2】

Windows OS の基本操作とネットワーク及びセキュリティ設定の知識を身に付ける。

社会人基礎力の向上を図り、総合職として重要なビジネススキルとコミュニケーションスキルを身に付ける。

【シナリオ3】

営業に活かすツールとして、AI・ICT 等の基礎知識を学び、業務の正確性・効率性の向上を図ることができる。

【シナリオ4】

ビジネスパーソンとして業務上理解しておくべき基本的な経営戦略や情報システム戦略、財務や法律知識、コンプライアンスについて理解できる。

【シナリオ5】

IT とビジネスの両面から基礎知識を幅広く習得するとともに、テクノロジーを活用して情報を検索・分析・整理し、考えを発信・共有できることを目指す。

【シナリオ6】

就職活動に向けて、十分な準備・対策を行い、出口の強化を図る。アクティブラーニングを積極的に行っていき、能動的な人材を目指す。

【シナリオ7】

最終学科全体のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら計画したテーマに従って成果物を制作できる。

セキュリティネットワーク科 カリキュラムポリシー

【シナリオ1】

セキュリティネットワーク科で実施される全ての授業に必要なとなるコンピュータとネットワークの基本的な知識の習得を目的とする。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークなどの情報リテラシー分野と近年普及しているクラウドコンピューティング分野の知識を身につける。

【シナリオ2】

セキュリティエンジニア及びネットワークエンジニアに必要なとなる基本的な知識の習得を目的とする。情報セキュリティマネジメント試験及び工事担任者試験の学習範囲をベースにセキュリティ対策の考え方や通信の仕組み、関連法規の知識を身に付ける。

【シナリオ3】

セキュリティ責任者又は担当者に必要となる基本的な知識の習得を目的とし、情報セキュリティマネジメントシステムやリスクマネジメントなどの用語や要求事項及び申請の仕組みなどを学習することで、セキュリティに強い組織の構築技術を習得する。

【シナリオ4】

インターネット環境における脆弱性や脅威、サイバー攻撃の種類や特徴、仕組みを理解し、適切な対策ができる技術の習得を目的とし、脆弱性診断やペネトレーションテストなどの疑似攻撃演習やモニタリング、分析技術を学ぶことでセキュアな Web システムの構築技術を身につける。

【シナリオ5】

ネットワークの設計手法及びネットワーク機器を取り扱う基本的な知識の習得を目的とし、一般家庭でも利用されている小規模用のネットワーク機器から多くの企業で利用されている中規模用ネットワーク機器まで、様々な機器を使用した演習を通して、ニーズに合ったネットワーク設計及び施工技術を身につける。

【シナリオ6】

サーバーエンジニアに必要とされるオペレーティングシステムとセキュリティ設定の知識の習得を目的とし、サーバーに利用される代表的なオペレーティングシステムである Linux OS と Windows Server OS のインストール及びサーバー構築、セキュリティ設定の演習を通してセキュアなサーバーの構築技術を身につける。

【シナリオ 7】

1 年次、2 年次のまとめとして、これまでに身につけた知識と技術を活用し、チームでセキュアなネットワークシステムの設計、構築を目的とする。1 年次には、小規模のクライアントサーバーシステム、2 年次にはサイバー攻撃に対応したシステムの設計、構築の技術を身につける

ゲームクリエイト科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

ゲーム制作分野におけるキャラクタ、背景、エフェクトなど 2D（平面）画像制作に必要な画像編集に関連する技術の習得を目的に、デジタル画像の基礎知識に関する講義、及び画像編集ソフト（Adobe Photoshop、Adobe Illustrator）を利用して、デジタル画像制作演習を行う。

【シナリオ 2】

ゲーム制作分野に必要な 3 次元コンピュータグラフィックス（3DCG）制作技術（モデリング、レンダリング、テクスチャリング、アニメーション）の習得を目的に、3DCG の基礎知識に関する講義、及び 3DCG 制作ソフト）の利用法と、それを用いてゲームアセット制作演習を行う。

【シナリオ 3】

Web サイト制作に関する知識と技術の習得を目的に、幅広い Web 分野に関する講義、及び Web サイト制作に関する技術の演習を行う。

【シナリオ 4】

プログラミング言語に関する知識と技術の習得を目的に、言語習得に関する講義、及び学習した言語を用いてのアプリケーション制作演習を行う。

【シナリオ 5】

ゲーム制作に必要なプログラミングに関する知識と技術の習得を目的に、ゲーム制作に関する講義、及びゲームプログラミングに関する演習を行う。

【シナリオ 6】

ゲーム制作に必要なゲーム制作を支援するソフトウェア（ゲームエンジン）に関する知識と技術の習得を目的に、それらに関する講義と実習を行い、それらを用いてゲーム制作の実習を行う。

【シナリオ 7】

習得した技術の確認と、一連のゲーム制作を経験することを目的に、習得した技術を基にして個人、あるいはグループでゲーム制作演習を行う。

【シナリオ 8】

ゲーム開発に必要な情報技術の根幹的な知識・技術の習得を目標とする。

基本情報技術者試験 午前試験免除制度のカリキュラムを授業の主体として学習し、基本情報技術者試験(国家試験)の合格を目指すとともに、高度 IT 人材となるために必要な基本的知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につける。

未来こども科 カリキュラムポリシー

【シナリオ1】

近畿大学九州短期大学との併修により、幼稚園教諭に必要な専門的知識を習得する。

【シナリオ2】

指定保育士養成課程における保育士資格に必要な専門的知識を修得する。

【シナリオ3】

社会人、保育者として必要なマナー、国語力、情報処理技術を修得する。

【シナリオ4】

保育者として必要な各分野、領域における保育技術、表現技術、指導技術等スキルを修得する。

【シナリオ5】

幼稚園教諭、保育士としての付加価値を高めるため追加スキルの習得、保育関連資格を取得する。

【シナリオ6】

幼稚園、保育所、認定こども園、児童福祉施設等において、習得した教科全体の知識、技能を基礎として、これらを総合的に実践する応用能力を養う。また、理論と実践との関係について習熟させる。

【シナリオ7】

各学年の学びの成果として、保育におけるさまざまな表現方法の中から、方法や題材を選び、保育現場における表現活動について研究を進め、一つの作品をつくりあげる。

【シナリオ8】

学科全体のカリキュラムの積み上げの結果として、自ら選択したテーマに従って卒業論文を作成する。

医療事務科 カリキュラムポリシー

【シナリオ1】

社会人として持続的に活躍するために必要な自身の健康管理について学習や体験をとおして、社会人になる為の生活基礎力を身につけることができる。

【シナリオ2】

社会に必要なビジネスマナーを学習し身に付ける。同時に検定試験対策のための理論や実践を学び、資格取得に挑戦する。また、硬筆書写の基礎を学び医療事務業務に役立てることができる。

【シナリオ3】

診療報酬請求事務能力認定試験のための学習を行う、検定取得を目指すことができる。診療報酬請求事務（レセプト）のコンピュータ化のための学習を行い、検定取得を目指すことができる。

【シナリオ4】

医療秘書取得の為、将来目指す、医療業界の研究を行う。医療秘書としての知識や身体の基本的な名称と機能を学習し医療秘書検定取得を目指す事ができる。

医師事務作業補助技能認定試験のための学習や電子カルテの演習を行い、医師事務作業の補助項目について理解できる。

【シナリオ5】

保険薬局で必要な調剤事務等の知識を学習し、検定取得を目指す事ができる。

【シナリオ6】

介護施設や病院で必要な介護事務等の知識を学習し、検定取得を目指すことができる。

【シナリオ7】

病院窓口や患者対応で必要とされる基本的な英会話、ポルトガル語を使ったコミュニケーションができる。また、コミュニケーションをとるためのよりよい会話の流れや会話の基本に基づいたコミュニケーションをとることができる。

医療現場の場面にあったメイク、及びファッションをする事で医療事務としてのイメージ作りができる。

アロマセラピーの基礎を学び、アロマオイルを利用したメディカルアロマをすることができる。

色彩学の基礎を学び、医療現場や自分に合った色を探ることができる。

【シナリオ8】

プレゼンテーションを実施することができる。

マイクロソフトオフィススペシャリスト試験（Word/Excel）取得のための学習を行い、オフィス製品の多機能を医療現場においてを効率的に利用することができる。

ビジネスにおいて必要となる各種文書を取り上げ、場面に応じた各種文書を作成することができる。

パソコンの周辺装置の扱いや、ネットワーク上の知識や操作、役立つ各種アプリケーションの知識を利用して業務を効率化できる。

【シナリオ9】

1年次後期には、病院の実際業務を幅広く体験し、医療人としての心構えを養う。

その後2年間の成果として、卒業研究を行い、まとめとして研究発表を行うことができる。

国際 IT・CAD 科 カリキュラムポリシー

【シナリオ1】

専門知識や技能を習得するための高度な日本語力を身につけることを目標とする。オフィシャルな場で使用できる語彙と正確な文法の習得を通し、書く、読む、聞く、話す、の4技能のバランスよく向上させる。

【シナリオ2】

日本社会で活躍できる人材になるため、日本社会を理解し、自分自身の意見を持てるようになることを目標とする。日本文化、社会、風習、日本人の考え方等の基本事項や一般常識を習得した上で、新聞講読等を行い、社会情勢を理解する。

【シナリオ3】

社会人として必要となるビジネススキル全般の習得を目標とする。基本的なビジネスマナーをはじめ、ビジネスメール、ビジネス文書の作成を学習する。また、さまざまなビジネス場面を想定したロールプレイを行い、課題達成のためのビジネスコミュニケーションを習得する。

【シナリオ4】

日本の就職活動は世界的に見ても特徴的である。その日本で就職するために、就職・就労に関するルールを理解し、就職活動、就労準備を行えるようになることを目標とする。就労するにあたり必要な在留資格の種類や、許可されている活動範囲について学ぶ。

【シナリオ5】

グローバル社会で活躍する人材となるための基礎知識を学ぶことを目標とする。営業、経営、財務、マーケティングと幅広い分野をまんべんなく学習し、会社組織を理解する。

【シナリオ6】

他国者来な人材がともに働く環境において、周りとの調和しながら働き、さらにそのまとめ役となる知識およびスキルを身につけ

ることを目標とする。異文化理解、セルフコントロールを学び、ケーススタディを通して、問題解決を図る能力を習得する。

【シナリオ 7】

社会人として必要な IT スキルを習得することを目標とする。日本語環境でのパソコン基本操作、Microsoft Office の実践的な操作を習得し、お客様に伝わるビジネス文書の作成やプレゼンテーションが行えるスキルを身につける。

【シナリオ 8】

CAD に関わる基礎知識の習得を証明する CAD の資格試験に合格することを目標とする。CAD システムを取り巻く環境（コンピュータのハードウェアやソフトウェア、ネットワーク等）の知識、製図の知識、図形についての知識を身につける。

【シナリオ 9】

製造業で必要となる CAD を活用した製品の製造について基礎知識の習得を目標とする。2次元 CAD, 3次元 CAD による作図技術を学ぶ。さらに、設計図面に起こしたものを実際に製作し、設計から生産まで一貫した過程を経験する。

【シナリオ 10】

生産技術者、製造技術者に必要とされる製造ラインシステム設計の習得を目標とする。まずは、リレーを用いたシーケンス制御の基礎回路、応用回路について学習し、次に、生産現場において、主流となっているシーケンサによる制御の基礎知識を身につける。また、NC 工作機械のプログラムについても学習する。具体的には、制御手順のアルゴリズムの考え方や制御に必要な各種センサの使い方を学び、リレーを用いた制御回路実習、シーケンサを用いたプログラム作成演習、NC 加工機を使った加工演習まで行う。

国際観光・ビジネス科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

専門知識や技能を習得するための高度な日本語力を身につけることを目標とする。オフィシャルな場で使用できる語彙と正確な文法の習得を通し、書く、読む、聞く、話す、の 4 技能のバランスよく向上させる。

【シナリオ 2】

日本社会で活躍できる人材になるため、日本社会を理解し、自分自身の意見を持てるようになることを目標とする。日本文化、社会、風習、日本人の考え方等の基本事項や一般常識を習得した上で、新聞講読等を行い、社会情勢を理解する。

【シナリオ 3】

社会人として必要となるビジネススキル全般の習得を目標とする。基本的なビジネスマナーをはじめ、ビジネスメール、ビジネス文書の作成を学習する。また、さまざまなビジネス場面を想定したロールプレイを行い、課題達成のためのビジネスコミュニケーションを習得する。

【シナリオ 4】

日本の就職活動は世界的に見ても特徴的である。その日本で就職するために、就職・就労に関するルールを理解し、就職活動、就労準備を行えるようになることを目標とする。就労するにあたり必要な在留資格の種類や、許可されている活動範囲について学ぶ。

【シナリオ 5】

グローバル社会で活躍する人材となるための基礎知識を学ぶことを目標とする。営業、経営、財務、マーケティングと幅広い分野をまんべんなく学習し、会社組織を理解する。

【シナリオ 6】

他国者来な人材がともに働く環境において、周りとの調和しながら働き、さらにそのまとも役となる知識およびスキルを身につけることを目標とする。異文化理解、セルフコントロールを学び、ケーススタディを通して、問題解決を図る能力を習得する。

【シナリオ 7】

社会人として必要な IT スキルを習得することを目標とする。日本語環境でのパソコン基本操作、Microsoft Office の実践

的な操作を習得し、お客様に伝わるビジネス文書の作成やプレゼンテーションが行えるスキルを身につける。

【シナリオ 8】

宿泊業界への就職を目指し、ホテルや旅館などの宿泊施設で働くために必要な知識とスキルを身につけることを目標とする。宿泊業界全般の基礎知識、宿泊施設での業務を学習し、地域密着型の小規模施設から世界規模のホテルまで幅広く研究する。

【シナリオ 9】

観光業界において業務を行うための知識と技能を身につける。観光という視点で日本の地理を学び、ツアーの企画、運営が行えるまでの知識と技能を養う。

【シナリオ 10】

グローバルに活躍するサービススタッフになるよう、語学を学ぶ。ホテルのさまざまなオペレーションを英語でできるように学習、トレーニングを行う。また、選択言語では中国語を学び、国別の訪日外国人数が最も多い中国人のお客様と簡単なやりとりができるようになることを目指す。

【シナリオ 11】

接客業務を行うためのサービス接遇スキルを習得する。サービスに関する知識、技能を学び、「おもてなし」の精神を大切に、お客様の立場に立った接客を行えるようになるよう、ロールプレイやケーススタディを徹底して行う。

国際介護福祉科 カリキュラムポリシー

【シナリオ 1】

介護施設で必要とされる基礎的な仕事の内容や手順を学びながら、施設利用者やその家族、職員と円滑なコミュニケーションができる日本語会話力や職場における初歩的な「報・連・相」を身につける。

【シナリオ 2】

介護福祉士の基盤となる「社会のしくみ」「人権と権利擁護」「社会保障」について学習し、人や制度について理解する。

【シナリオ 3】

介護福祉士の仕事内容について「介護の基本」「身体介護」「生活援助」「相談援助」と分野別に学習をし、介護福祉士の仕事内容を理解するとともに、介護現場で対応できる介護技術を身につける。

【シナリオ 4】

利用者のこころとからだについて「こころのしくみ」「からだのしくみ」「疾病や障害」「喀痰吸引や経管栄養」と分野別に学習をし、介護現場に必要な利用者を理解するための知識を身につける。

【シナリオ 5】

実践に必要な知識・技術・姿勢を学んだうえで明確な実習課題を設定し、実時間 450 時間の介護実習カリキュラムを修了する。

【シナリオ 6】

介護福祉士国家試験合格基準に達する。